

新型コロナウイルス感染症の発生について（第8報）

標記の件に関しまして、12月19日（土）以降は当該病棟から患者さんの新規発生を認めておりません。

12月22日（火）に新たに職員1名の新型コロナウイルス陽性（軽症者）が判明いたしましたが、この職員は当該病棟の感染拡大防止策の一環として既に1週間以上勤務しておりません。

したがって、これまでお知らせしている数と合わせ、現在までに入院患者さん19名、職員9名の合計28名の感染判明となります。

なお、感染は当該病棟に限局して発生しており、外来や他の病棟などへの拡大は認めておりませんので、外来および当該病棟以外の入院に関しましては、感染防止対策を十分に講じながら通常通り行っております。

皆様にはご心配とご迷惑をおかけいたしますが、引き続き所轄の保健所と連携して一日も早い感染の終息に努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年12月23日

独立行政法人国立病院機構

東京医療センター 院長